

B R U S carbonator

取扱説明書



stelton



輸入販売元：

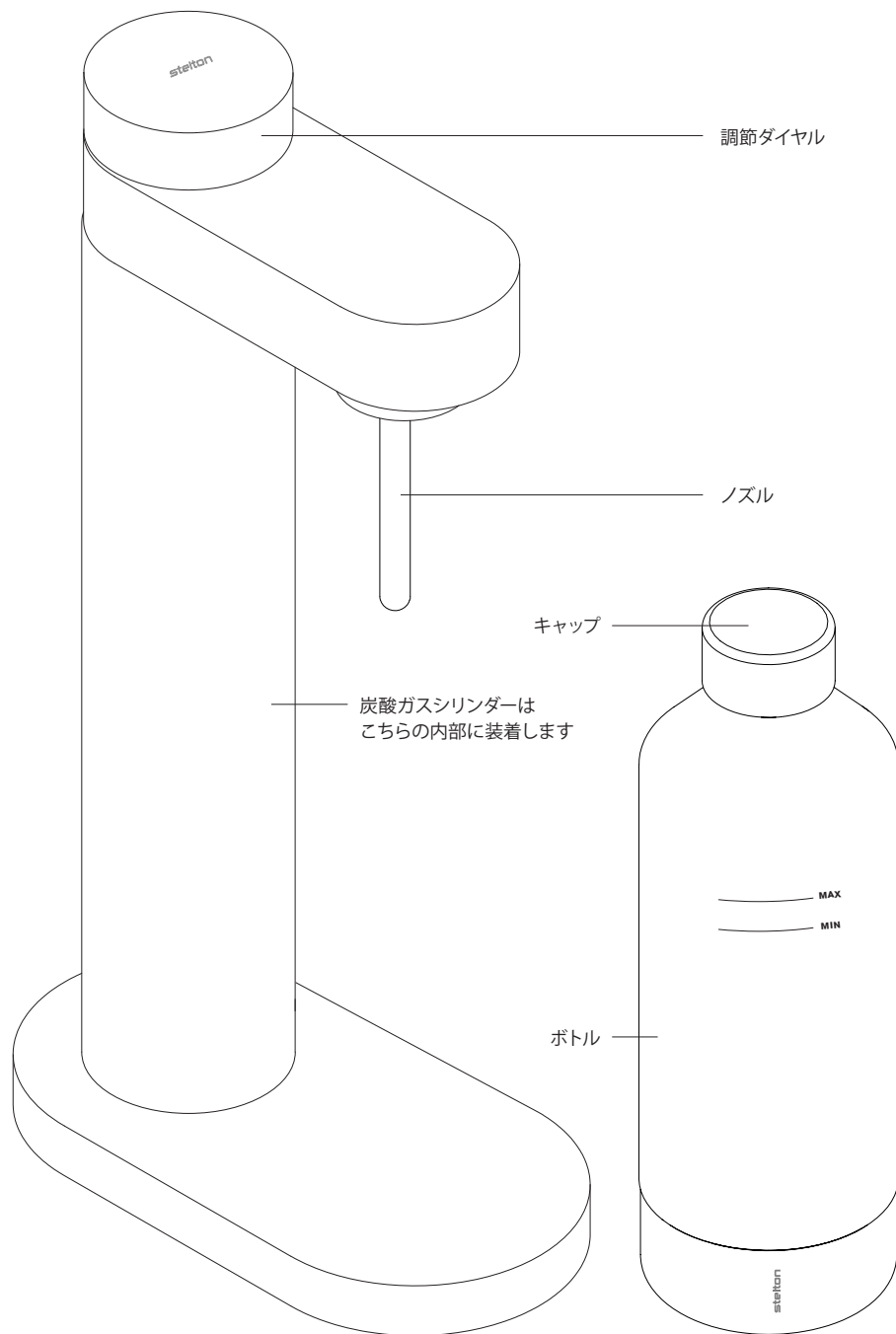
株式会社ロイヤルファニチャーコレクション

〒107-0061 東京都港区北青山2-12-4 坂本ビル1F

TEL : 03-5843-1805 FAX : 03-5843-1806

www.royal-furniture.co.jp

各種部品の名称



- 製品本体は、常に直立した状態で使用して下さい。MAXライン以上には絶対に水を入れしないで下さい。水はMAXラインとMINラインの間にあることを確認して下さい。
- 製品本体が壊れたり、破損した状態での使用は非常に危険ですので、絶対にしないで下さい。破損や故障の場合、ご自分で修理や本体を開けたりせずに、購入先に連絡して下さい。

炭酸ガスシリンダーに関する安全上のご注意

- 炭酸ガスシリンダーを装着したまま輸送しないで下さい。輸送中は炭酸ガスシリンダーと本体を別々に保管して下さい。
- 炭酸ガスシリンダー(圧力)は周囲の温度に左右されますので、ホットプレート、ラジエーター、直射日光などの近く(温度の上昇する場所)には置かないで下さい。
- 炭酸ガスシリンダーは室温でのみ使用して下さい。氷で覆われている場合は、触れないようにして下さい。
- 炭酸ガスシリンダーは、子供の手の届かないところに保管して下さい。
- 炭酸ガスシリンダーは、承認されたものだけを使用して下さい。他のシリンダーでは機能に影響が出る場合があります。本機の故障や安全性を損なう恐れがあります。(使用可能シリンダーサイズ:高さ 360mm/直径 60mm/容量 410-425g)
- 炭酸ガスシリンダーのデザインや形状を操作したり、変更することはできません。
- 炭酸ガスシリンダーが壊れたり、破損した場合は、使用することができません。新しいシリンダーをご購入下さい。

メンテナンス(専用ボトルの洗浄)について

- 水かぬるま湯で台所用中性洗剤を用いて濯ぎ洗いして下さい。ボトル内部が汚れている場合は柔らかいスポンジで掃除して下さい。空のボトルは、ボトル内部に湿気がこもらないように、キャップをしないで保管して下さい。
- 強い溶剤や洗浄剤は絶対に使用しないで下さい。
- ボトルは絶対に食洗機で洗わないで下さい。40℃以上の水温は、ボトルを傷めます。
- ボトルは水を入れる前にきれいな水で濯いで下さい。フレーバーなどの残留物が本体に入ると、故障し、安全に使用できなくなるおそれがあります。

メンテナンス(本体の洗浄)について

- 湿らせたマイクロファイバークロスでカーボネーターを掃除します。必要であれば、中性洗剤も使用できます。強力な溶剤や洗浄剤は絶対に使用しないで下さい。
- 食洗機では絶対に洗わないで下さい。
- 飲料水以外のものを炭酸化しないで下さい。

廃棄について

- ブルースカーボネーターや専用ボトルを廃棄する場合、適用される国内外の法律では、自治体のリサイクル施設を通じて廃棄することが定められています。

製品本体並びに専用ボトル基本仕様について

- ブルースカーボネーター(炭酸水サーバー)
- 専用ボトル付属、炭酸ガスカートリッジは付属しません。
- ボトル容量(最大 900ml / シロップなどフレーバーを炭酸水に加える場合は最大 1,150mm)
- 使用圧力: 7~9Pa
- 最高水温 40℃ (104°F) 最小の水温: 1℃ (34°F)

当社は、取扱説明書を継続的に変更・改善する権利を有します。

- 総輸入販売元: 株式会社ロイヤルファニチャーコレクション www.royal-furniture.co.jp
- 製造販売元: Stelton A/S www.stelton.dk

ご注意






保証について

- 製品本体並びに専用ボトルの保証は、推奨されるメンテナンスと安全に関する指示にしたがって処理された場合にのみ有効です。
- ボトルの耐用年数は使用開始後2年間となります(その後は使用せず、新しいボトルをお求め下さい)
- 製品不良が発生した場合、弊社保証規定によりご購入日より1年間保証致します(確認の為、ご購入日の分かるレシートや領収書など大切に保管下さい)
- 製品不良が発生した場合、製品本体並びに専用ボトルは購入先に返送する必要があります。

専用ボトルに関する安全上のご注意

- ボトルに水以外のフレーバーなどを入れた状態で、本体に固定したり、フレーバーを混ぜた状態で炭酸水を作らないで下さい。水以外の液体が混ざった状態で本体内部に入ると、ノズル部分のつまりの原因や、部品の故障や破損につながり、安全に使用できなくなります。
- 炭酸水を作る場合、水をMAXラインより上に入れないで下さい。
- 食洗機には対応していません(専用ボトルは40℃までの水温にしか耐えられないので、手洗いする必要があります。6ページ(ボトルの洗浄について)をご参照下さい)。
- ボトルは凍らせないで下さい。
- 使用期限を過ぎたボトルは使用しないで下さい。(安全上のリスクがあるため、使用期限を守って下さい。ボトルは、最初に使用した日から2年後に交換する必要があります)
- 変色、変形、ひび割れた水筒は、安全上危険ですので使用しないで下さい。
- ボトルは、使用前によく濯ぎ、汚れがないことを確認して下さい。
- ボトルに口をつけて直接飲むことはお勧めしません。ボトルや本体に口内の細菌が付着し故障に至る可能性があります。
- 本体には専用ボトルのみご使用いただき、他メーカーのボトルは使用しないで下さい。

専用ボトル記載のマークについて

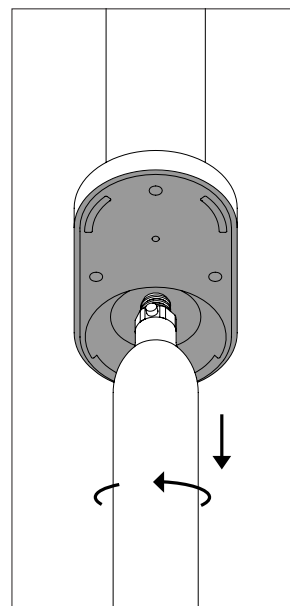
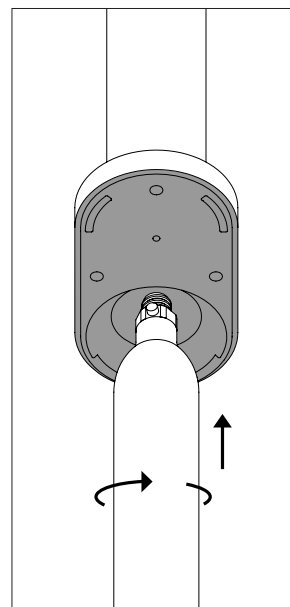
-  ボトルに使われている素材は、食器類と共に安全に使用可能
-  リサイクル可能
-  取扱説明書をよくお読み下さい。(記載数字は、説明書発行年、及びボトルの製造年)
-  食洗機利用不可
-  耐熱耐冷温度(最高40℃/最低1℃)

ブルースカーボネーター(炭酸水サーバー)に関する安全上のご注意

- 製品本体に炭酸ガスシリンダーが装着した状態での輸送は避けて下さい。本体内部部品の破損を防ぐため、輸送前に必ず炭酸ガスシリンダーが本体から外れていることを確認して下さい。
- 製品本体、並びに炭酸ガスシリンダーは、お子様の手の届かないところに保管して下さい。
- 製品本体、並びに炭酸ガスシリンダー(の圧力)は周囲の温度に左右されますので、ホットプレート、ラジエーター、直射日光などの近く(温度の上昇する場所)には置かないで下さい。
- 使用可能な炭酸ガスシリンダーのみを使用して下さい。他のシリンダーをご使用の場合、本体機能に影響を与えたり、安全上のリスクに関わる場合があります。(使用可能シリンダーサイズ: 高さ360mm / 直径60mm / 容量410-425g)
- **重要:** 専用ボトルで炭酸水を作る前に、炭酸ガスシリンダーが本体に正しく取り付けられていることを確認して下さい。また、時間が経つと緩んでしまっている可能性もありますので、必ずお確かめ下さい。
- 専用ボトルのみを使用して下さい。他のボトルは機能に影響を与える可能性があります。また本体の故障や安全性を損なう恐れがあります。
- 炭酸水の入ったボトルを装着したまま、再度ダイヤルを回して炭酸を注入しないで下さい。
- 空のボトルに炭酸を注入することは絶対にしないで下さい。大変危険です。必ずMINライン以上まで水を入れて下さい。

取扱説明書

ブルースカーボネーター(炭酸水サーバー)を初めてお使いになる前に、この取扱説明書に記載されている使用上の注意と安全上の注意をお読み下さい。

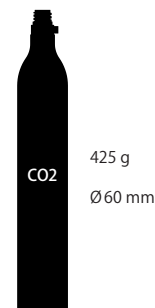


炭酸ガスシリンダーの取り付け

1. ご購入された炭酸ガスシリンダーを箱から取り出し、シールと保護プラグを外します。
2. 炭酸ガスシリンダー収納部を持ってカーボネーターを注意深く持ち上げ、製品本体の底が見えるように逆さまにします。
3. 炭酸ガスシリンダーを底部の穴から注意深く挿入します。シリンダーを穴に落とすと内部部品が破損する恐れがあります。
4. 炭酸ガスシリンダーを製品本体に挿入した後、シリンダーを時計回りに回転させて固定します。この作業は慎重にボトルを固定するために必要以上の力を加えないようにして下さい。
5. これで、製品本体をテーブルの上に戻せば、使用可能な状態になります。

炭酸ガスシリンダーの交換

1. 炭酸ガスシリンダー収納部を持って製品本体を注意深く持ち上げ、底が見えるように逆さまにします。
2. 炭酸ガスシリンダーを反時計回りに回して外します。
3. 空のシリンダーを抜き取り、上記の「炭酸ガスシリンダーの取り付け」の説明に従って新しいシリンダーを挿入して下さい。



重要: 炭酸ガスシリンダーは本製品には含まれていません。大手スーパーやデパート、家電量販店、ECサイトで購入できます。

使用方法

炭酸の強度と量

水にどれだけの炭酸を加えるかは、お好みによります。ブルースカーボネーターであれば、自分好みの炭酸の強度と量を簡単に調節できます。ただし、下記の点についてご注意くださいお使い下さい。

- 水が温まりすぎると、炭酸が水と結合しにくくなります。お好みにもよりますが、冷蔵庫で冷やした水（5℃）で使用することをお勧めします。
- 炭酸ガスシリンダーが消耗し始めると、水に加えられる炭酸の量が徐々に少なくなっていきます。そのため、同じ強度と量の炭酸を発生させるためには、通常より少し長めに製品本体上部ダイヤルを回す必要があります。
- ボトルを取り外す前に、余分な圧力を抜いて下さい。（4 ページ：炭酸水をつくる ステップ 4 参照）
余分な圧力を抜くことで、不要な炭酸が装置から出ることがなく、炭酸ガスシリンダーが長持ちします。

フレーバーを加える

- ジュースやシロップといったフレーバーを使えば、炭酸水に風味を加えることができます。フレーバーは、炭酸水専用が開発されたさまざまなブランドがあります。大手スーパーやデパート、家電量販店、EC サイトで購入できます。使用する濃縮液の量はブランドによって異なるので、必ずメーカーの指示に従って下さい。
ブルースカーボネーターで炭酸水を作った後に、（炭酸水の入った）専用ボトルに直接フレーバーを入れるか、お気に入りのグラスやピッチャーを使ってフレーバーと炭酸水を混ぜることができます。
- フレーバーを先に入れて水と共に炭酸水を作ることは絶対にしないで下さい。（故障の原因となります）
- 炭酸水の入った専用ボトルにフレーバーを入れてお使いになった場合は、よく濯ぎ洗いをして下さい。次に使う際にボトル内にフレーバー（砂糖類）が残っていると製品本体に付着して故障の原因になりますので、お気をつけ下さい。

専用ボトル内の水が MAX ラインを超えないようにご注意下さい

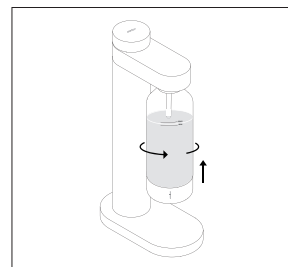
- シリンダーから炭酸が注入されると、ボトル内の水が上昇しはじめます。そのため、ボトル上部には十分なスペースを確保し、水が製品本体から流れ出ないようにすることが大切です。
- MAX ラインを超えた水量に炭酸を入れると、製品本体から水が流れ出ます。
- 水位は常に MIN ラインと MAX ラインの間に保つようして下さい。

炭酸水をつくる



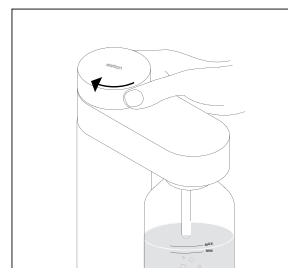
ステップ 1：専用ボトルに水を入れる

- 専用ボトルに冷たくてきれいな水を MIN ラインから MAX ラインまで入れてください。
- MAX ラインを超えると、使用中に製品本体から水が出ますのでお気をつけ下さい。（冷えた水を使用することで、より炭酸ガスが溶け込みやすくなります。）
- 推奨される水温は 5℃（41°F）です。水温が 40℃（104°F）を超えないようにして下さい。



ステップ 2：水を入れたボトルを装着する

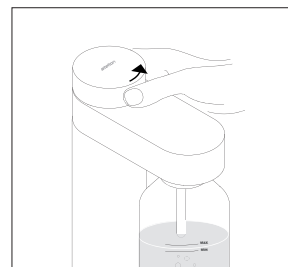
- 水位が MIN ラインと MAX ラインの間に保たれた専用ボトルをノズル上部分に差し込み、反時計回りに回して固定します。
- 使用前にボトルがしっかりと固定され、ノズルが水に浸かっていることを確認して下さい。



ステップ 3：炭酸を注入する

- 製品本体上部ダイヤル部分を時計回りに 3～4 秒回すと、穏やかな炭酸水になります。
- 強炭酸水が欲しい場合は、2、3 回繰り返して下さい。炭酸の強度と量は好みが変わりますので、ご自分の好みに合った炭酸強度と量を見つけるまで試してみてください。

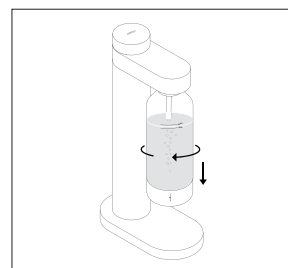
重要：水以外には絶対に使用しないでください。フレーバーは、ノズルを詰まらせる可能性があり、カーボネーターを使用する上で故障や破損の原因となり、大変危険です。



ステップ 4：余分な圧力を抜く（※必ず行なって下さい）

- 製品本体上部ダイヤル部分を反時計回りに回す。
- ボトル内の余分な圧力がシューシューと音を立てて抜けていきます。

重要：余分な圧力を解放させるために、ボトルを本体から取り外す前に必ず行なって下さい。圧力を解放させずにボトルを取り外すと大きな音と共に手や身体に圧力が掛かる場合があります。



ステップ 5：ボトルを取り外す

- 時計回りに回すと、ノズル上部から外れます。